

## 風を食む

(雨の音)

明日はきっと天気で  
悪いことなんてない、ね  
タイムカードを押して  
僕は朝眼を開いた  
僕らは今日も買ってる  
足りないものしかなくて  
靴を履きながら空想  
空は高いのかなあ。

あなたさえ、あなたさえ  
これはきっと解らないんだ  
はにかむ顔がチラつく  
口を開けて風をはむ  
春が咲き、花ぐわし  
桜の散りぬるを眺む  
今、風をはむ。

棚の心は 15 円  
一つだけ売れ残った  
値引きのシールを貼って  
閉店時間を待った  
明日もきっと天気で  
ここにも客が並んで  
二割引の心は誰かが買うんだろうか？

あなただけ、あなただけ  
僕はずっと想ってたんだ  
ただ白いあの雲を待つ  
風のない春にざわめく  
草流れ、花とぶや  
軽く花の散るを眺む  
今、風を食む。

遂に心は半額  
いつまでも売れ残って  
テレビを眺めて空想  
ニュースは希望のバーゲン  
あなたは今日も買ってる  
足りないものしかなくて  
うつむく手元で購入  
空は高いのかなあ。

あなただけ、あなただけ  
この希望を解らないんだ  
売れ残りの心でいい  
僕にとっては美しい  
春が咲き、花ぐわし  
桜の散りぬるを  
眺む……

あなたしか、あなたしか  
あなたの傷は分からないんだ  
口を開けて歌い出す  
今あなたは風をはむ  
冬籠り、春が咲き  
あなたの詩だけが聴こえる  
今、口遊ぶ  
あなただけ  
あなただけ